



名古屋大学  
NAGOYA UNIVERSITY

第 29 回  
特別企画展

2020. 6/24 Wed.  
~ 9/19 Sat.



減災館

# 東海豪雨

## から 20 年

豪雨をもたらす多面的リスクを理解し、備えるために

【監修】  
名古屋大学  
減災連携研究センター  
特任教授 田代喬

20 年前の  
2000 年  
(平成 12 年)  
9 月 11 ~ 12 日、  
東海地方では時間雨量  
約 100mm、日雨量 400 ~  
500mm という観測史上最大の  
集中豪雨に見舞われました。この  
「東海豪雨」(地域によっては「恵南  
豪雨」)により、平地に降って行き場  
を失った多量の水は下水道から溢れ  
て市街地を浸水させ、山地に降った  
雨は多数の崩壊を伴いながら河川の  
洪水を引き起こしました。特に都市  
域では、住宅とともにインフラ施設  
が多数損傷し、ライフラインが  
広域・長期にわたって停止して  
産業活動が停滞する一方、山地域  
では大量の土砂流入により交通網  
が寸断されて、多数の集落、  
世帯が孤立する事態と  
なりました。

〒464-8601  
名古屋市千種区不老町  
Phone 052-789-3468  
Fax 052-789-5023

開館時間 13:00-16:00  
(入場は15:30まで)

休館日:日祝・月曜日、第2・4火曜日  
6/26(金)、7/29(水)  
8/12(水)~8/15(土)、8/20(木)  
9/9(水)~9/10(木)

新型コロナウイルス感染症の状況や  
行事等により上記以外で急遽  
閉館になる場合があります。  
最新の情報は下記HPで  
ご確認ください。

<http://www.gensai.nagoya-u.ac.jp>

本企画展では、  
「東海豪雨」から  
20 年を機に当時の  
被害を振り返り、豪雨に関する  
知識の基本をおさらいしつつ  
(巡回展「雨展」の期間限定展示を予定)  
その多面的リスクを理解するため、  
インフラ・ライフライン機能が停止し、  
社会影響が増幅する「都市浸水」の実態と  
その対策、中山間地の住民の生活基盤を奪い、  
生命を脅かす「土砂災害」への脅威とその  
備えに焦点を当てました。日ごろからの備え  
によって被害を極力減らし、被災後も日常  
の生活、産業活動を速やかに復旧させる  
にはどうしたらよいか、みなさまと  
ともに考えたいと思います。

2000年9月22日撮影  
枝沢から上村川(矢作川支川)への土砂流出  
写真提供:名古屋大学水工学講座

2000年9月12日  
名古屋市天白区野並の浸水状況  
写真提供:チカシャクリエイト株式会社

2000年9月22日撮影  
継続した矢作川富岡橋  
写真提供:名古屋大学水工学講座

2000年9月12日撮影  
名古屋市北区落合町の浸水状況  
写真提供:名古屋大学水工学講座

# 巡回展

【企画・制作】  
水の巡回展ネットワーク



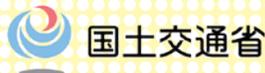
# 雨展

AME・TEN

ナビゲータは、  
カミナリとともに天空から舞い降りてきた  
アラドラゴ、メグドラゴほか、7人の雨の神様たち。

それぞれがもつ得意な技や表現で、雨の特性、雨の科学、雨と暮らし、  
雨と防災など、様々なトピックをとりあげて見せてくれます。

インタラクティブ映像「ひかりあめ」「たまるたまる」  
実験模型「雨量計」映像展示「あめ音・みず音コレクション」  
標本展示「雨粒標本」標本ジオラマ展示「雨と生き物たちの  
不思議な関係」など楽しい展示を用意しています。



公益財団法人河川財団による  
河川基金の助成を受けています。



みなさんがふだん見ているのとは違った視点から、  
あらぶる雨、めぐみの雨の旅にお連れします。

※7月頃巡回予定

## 期間中のイベント



河川地形  
実験模型  
Emriver  
実演



浸水体感  
VR  
1minute  
1second

協力：一般社団法人中部地域づくり協会



巡回展  
雨展  
AME・TEN

名古屋市港防災センターでの開催状況



スペシャル  
ギャラリー  
トーク

場所：減災館 1階 or 2階

**河川地形実験模型  
Emriver 実演**  
Saturday 7/18, 8/8, 8/22  
13:00-13:20 15:00-15:20  
河川模型を使用して洪水による  
川の流れと地形の変化を実験  
先着 10名

**浸水体感 VR  
1minute 1second**  
Saturday 8/1, 9/12  
13:00-15:30  
もしも大規模な水害が  
迫ってきたら…  
VRで浸水体感

**巡回展  
雨展  
AME・TEN**  
7月頃予定  
13:00-16:00

**スペシャル  
ギャラリー  
トーク**  
13:30 ~  
6/27Sat. 8/7Fri. 9/12Sat.  
田代善特任教授  
20年前の豪雨災害を振り返る  
～最近の風水害による  
被害と比較して～

7/7Tu. 8/21Fri.  
倉田和己特任准教授  
災害情報と避難意向  
～逃げる人はなぜ、逃げるのか？～  
7/8Wed. 9/16Wed.  
高瀬邦夫研究員  
(元・名古屋地方気象台長)  
東海豪雨後の  
防災気象情報とこれから  
7/31Fri. 9/15Tu. 利藤房男特任教授  
洪水ハザードマップの現状と課題  
8/6Th. 9/3Th. 田中隆文准教授  
東海(惠南) 豪雨、  
そのとき山では  
何が起きていたのか？

※新型コロナウイルス感染症の状況によって、予定を変更する可能性があります。  
※スペシャルギャラリートークは Web 配信になる可能性があります。

最新情報は website を参照ください！  
<http://www.gensai.nagoya-u.ac.jp/>